

地域連携心不全パス導入の効果～再入院の原因について検証する～

1. 研究の対象

2017年9月～2018年8月までに心不全パスを導入した全患者(中断した患者は除く)

2. 研究目的・方法

目的:心不全パス導入患者の再入院の原因を明らかにする。

方法:心不全パスを導入した全事例のカルテ・看護記録からデータ収集する。

研究期間:倫理審査終了後～2020年11月30日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:再入院の原因、再入院に至るまでの期間、生年月日、カルテ番号 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

住所:大阪市都島区都島本通2丁目13番22号

電話:06-6929-1221

研究責任者:地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター

看護部 すみれ11病棟 松田 恵